

令和4年6月 鯨の会オープン定例会のご案内

「未来研究会」令和4年度第1回（通算第64回）例会

「アフターコロナに向けた日本経済の現状と展望」
～ ロシアのウクライナ侵攻の経済的な影響は ～

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。下記の通り 未来研究会令和4年度第1回の例会を鯨の会との共催事業「鯨の会オープン定例会」として開催致します。

コロナ禍で未だに閉塞感が否めない昨今、世界情勢はロシアによる突然のウクライナ侵攻で大きく変わりました。皆様ご存知の内田先生をお招きして、当初はアフターコロナの日本経済を中心に語って頂く予定でしたが、ロシアのウクライナ侵攻は我が国にも大きな影響が出ており、内田先生には急きょウクライナ情勢の影響についてもお話を頂く予定です。時間の許す限り意見交換も行いたいと考えています。万障繰り合わせてご参加下さい。

記

- 日 時 6月3日（金）受付開始 18:00～
開会 18:30
講演 18:35～20:00
食事会 20:10～21:30
- 会場 名古屋クレストンホテル（中区栄3-9-21 パルコ西館9階）TEL052-264-8000
- 会費 講演会&懇親会（※講演会のみ参加でも同一会費となります）
未来研究会会員の方 4,000円
〃 非会員の方 8,000円
※お手数ですが下記銀行口座へのお振り込みをお願い致します（振込手数料はご負担下さい）
三菱東京UFJ銀行 中村公園前支店 普通預金0240614
口座名/名古屋商工会議所 鯨の会 未来研究会 代表 片浦誠司

□講演テーマ「アフターコロナに向けた日本経済の現状と展望 ～ウクライナ侵攻の影響は～」

・講師 中京大学経済学部 客員教授 内田俊宏氏（学校法人梅村学園 常任理事・評議員）



講師プロフィール/昭和43年（1968年）青森県生まれ。平成3年一橋大学経済学部卒業後、野村證券、三菱UFJリサーチ&コンサルティングを経て、平成27年より中京大学経済学部客員教授、梅村学園評議員。令和元年より学校法人梅村学園常任理事。令和3年より壱番屋社外取締役。地域経済を専門分野とし、中京地区でも多くのテレビ・ラジオ・新聞等のメディアに出演するなど活躍中。

申し込み締切り：5月25日（水）

申し込み先：FAX 052-482-6644 下記にレ点を付記して下さい

お問合せ先：未来研・リーダー/片浦誠司 E-mail: kataura@fan.hi-ho.ne.jp 携帯090-1751-4749

□出席

□欠席

氏名 _____ 会社 _____

以下に○印を付けて下さい・未来研会員 ・若鯨会 ・鯨の会 ・若鯨会（ ）G卒業者